



# 新屋図書館だより

発行：秋田市立新屋図書館

秋田市新屋大川町 12-26 ☎ 018-828-4215

<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/1008848>

No. 268

R6. 10・11月号



## 市民文化講座

### 「男鹿水族館GAOのスタッフによる生きもの講座」

男鹿水族館GAOのスタッフさんからいろいろなお話をしていただきます。

日時：10月27日（日） 午後2時から3時30分

講師：男鹿水族館GAO スタッフ

場所：新屋図書館 研修室

定員：30名

参加費：無料

申込み：10月13日（日）午前10時から電話

またはカウンターにて受付。

**海の好きな人集まれ～！**



## 太平山観光開発株式会社様から

### 児童書の本を寄贈していただきました！

「クアドーム ザ・ブーン」や「太平山スキー場 オーパス」を管理・運営する太平山観光開発株式会社様から遊びや自然・キャンプなどをテーマにした児童書を寄贈していただきました。

設置場所：児童新刊コーナー 横



## 10月・11月の定例おはなし会

**10月 5日（土） 14：00～14：30 「動物と一緒に」 絵本・紙芝居（幼児～小学生）**

**10月 8日（火） 10：30～10：50 「収穫」 絵本・わらべうた（赤ちゃん～）**

**11月 2日（土） 14：00～14：30 「秋の実り」 絵本・手遊び（幼児～小学生）**

**11月12日（火） 10：30～10：50 「オノマトペ」 絵本・紙芝居（赤ちゃん～）**

11月16日（土）～11月30日（土）まで、特別整理期間のため

秋田市立図書館の全館が休館します。ご注意ください。

## 新 刊 案 内

### 研究者、魚醬と出会う。山形の離島・飛島塩辛を追って

白石 哲也 他／編著

文学通信 請求記号 667.6 (調味料)

魚醬とは、魚介類と塩を主な原料にした液体状の調味料のこと。山形の離島・飛島で消えてしまいそうな魚醬があると知った考古学の研究者が、実際に島へ行き調査を開始！飛島魚醬の成分分析や調理方法、周辺地域の漁業状況まで、飛島魚醬の秘密を徹底的に調べます。



### 「ペットロス」は乗りこえられますか？心をささえる10のこと

濱野 佐代子／著

KADOKAWA 請求記号 645.9 (ペットロス)

大切なペットを亡くし、強い後悔や喪失感に襲われる…この悲しみを周囲に理解されない…と悩んでいる人に手に取ってほしい1冊です。グリーフケアの専門家がペットの死の受け入れ方や悲しみの回復法を温かい言葉でアドバイス。前に進むきっかけになるかもしれません。

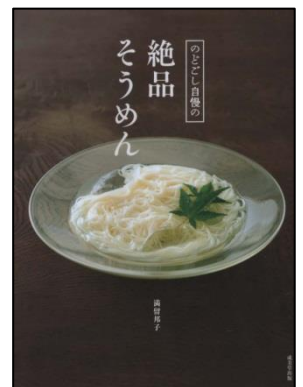


### のどごし自慢の絶品そうめん

満留 邦子／著

成美堂出版 請求記号 596.38 (素麺)

さっぱり冷たいそうめんから温かいそうめんまでバリエーション豊かなレシピを紹介した1冊です。手軽に作れるものが多く、献立の幅が広がります。基本のゆで方や自家製めんつゆの作り方、ご当地そうめんのレシピなども掲載されています。



### なかよしかぜ

角野 栄子／作 どい かや／絵

教育画劇 請求記号 Eド (絵本) ※幼児～小学校低学年

天気予報で「なかよしかぜ」がふくと聞いたケンちゃん。ササノちゃんと仲良くなれそうのでわくわくしながら公園にでかけますが、ササノちゃんはいません。しかたなくかわいい顔の風船を買い、歩きはじめると突然風がふいてきて…すると、ふしぎな出会いが待っていました。



## 図書館員のおすすめ本

書名

ムーミン谷のすべて  
ムーミントロールとトーベ・ヤンソン

著者名

フィリップ・アーダー／文、徳間書店児童書編集部／訳

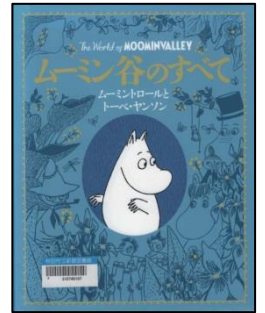
出版社

徳間書店

所蔵

新屋

請求記号 949.83 (スウェーデン文学)



1945年に最初の小説が出版された童話『ムーミン』シリーズ。フィンランドを代表する作家トーベ・ヤンソンによって生み出された物語は今でも多くの人々に愛され続けています。その物語には、ムーミン一家やスナフキン、ちびのミイといったかわいらしいキャラクターだけではなく、おばけのようなニョロニョロや竜のエドワードといった奇妙で恐ろしい

生き物も登場します。しかし、彼らもただおどろおどろしいだけではなく、不思議な魅力にあふれているのです。

本書は、舞台となるムーミン谷や登場する主なキャラクターをオリジナルのイラストと原作のエピソードをまじえて紹介しています。作者の生涯を写真付きでたどっており、ムーミン世界の魅力が盛りだくさんの1冊です。

書名

「ゴキブリ嫌い」だったけど  
ゴキブリ研究はじめました

著者名

柳澤 静麿／著

出版社

イースト・プレス

所蔵

明德、土崎

請求記号 486.42 (ごきぶり)



おっかなびっくり手に取ったのはいいけれど、なかなか読む気になれず暫く寝かせていたこの1冊。意を決しページを開くと、あっという間に最後のページにたどり着いていました。

幼少期からの生き物好きが高じて昆虫館に就職した筆者ですが、タイトルにもある通りゴキブリが嫌いだったそう。そんな筆者がゴキブリを知り、研究に没頭していく過程を読んでいる

うち、自分の中で固まっていた苦手意識に疑問が湧きます。嫌うことは容易いが、それは知識が無いからこそその嫌悪なのかも…そんな感情から作中に出てくるゴキブリが気になりすぎて自ら画像を検索してしまいました…。(驚愕)

大体の人が嫌っているであろう「ゴキブリ」ですが、この本をきっかけに「嫌い」が「苦手」くらいになるかもしれませんよ。

## 記事になったお酒の話題あれこれ…ビールグラス…

ビールが好きな人は「こだわりのグラスで、最高の一杯を楽しみたい！」と思う人も多いのでは？ビールを美味しく味わうために、冷たさをキープしたり泡も楽しむグラスなど様々な開発が進んでいます。そんな中、意外なグラスが発表されました。それは『ゆっくりビアグラス』。クラフトビールの大手ヤッホーブルーイングが開発したこのグラスは、砂時計をモチーフに細くびれより下のビールは、少しずつしか飲めない作りになっているそうです。温度が上がっても美味しく飲めるエールビールに適しているそうですよ。

新屋は、醸造の街。  
新屋図書館には、酒の  
資料コーナーがあります。

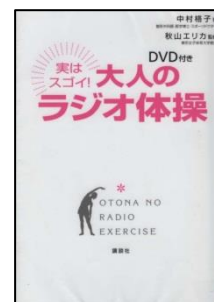
【参考資料】  
月刊たる 2024.9

## 今、あなたへ…ラジオ体操はいかが？…

普段の運動不足を「スポーツの秋」だから何とかしよう！と決意している方もいるのではないのでしょうか。私の場合、ジムへ行くとか毎日走るとかというように気合を入れ過ぎてしまうと、結局継続できずに挫折してしまうことが多いです。（自戒を込めた反省）

今回は、私のように運動が苦手な人でもできそうな、ラジオ体操の本を紹介します。『実はスゴイ！大人のラジオ体操』（中村 格子／著、講談社）では、子どもの頃、誰もが一度は経験したことがあるラジオ体操の効果について様々な角度から書かれています。例えば「背伸びで美姿勢」「体を回して歪みをとる」など…。大人の目線からラジオ体操を見直して、毎日3分10秒を有効に使ってみてはいかがでしょう。

なお新屋図書館にはラジオ体操のCD『NHKラジオ体操第1、第2』（東芝EMI）も所蔵しています。がんばるぞ！



## 図書館員のひとりごと

先日1人で水族館GAOに行ってきました。人ごみが苦手な私は、平日の昼間を狙ってゆっくり回ろうと計画。ペンギンやホッキョクグマも最高に可愛いですが、私の最推しはアザラシ！掃除中の水槽で仲良くゴロゴロしたりウトウトしたりしているのを、1時間以上じーっと眺めていました。最高の癒しの時間…。自分のペースで回れる幸せ…。1人水族館、ハマリそうです。

友人と出かけるのも楽しいですが、1人だと食事も寄り道もそのときの気分で決めることができるのが魅力です。次は1人県外旅行に挑戦してみたい…！（N）

我が家の庭は、なぜか季節の花が咲くのが遅いのです。今年の春、向日葵で一杯の庭になることを夢見て、種をたくさんまきましたが、芽が出ては枯れ、虫に食われ…それでもほっそりした向日葵が、夏が過ぎ9月になってようやく咲きました。全部で12本。しかもあちこちに点在しているためお世辞にも華やかとはいえないのですが、なんとなく愛おしくて「よく頑張ったなあ。」と毎日眺めていました。

紅葉の時期を迎えた我が家の庭。今年咲いた花々の整理をしながら、落ち葉拾いに追われる毎日です。（I）